

3D スキャン (HandySCAN BLACK/Elite)

現地調査において、3D レーザースキャナーで構造物の正確な 3D モデル作成し、図面作成や解析を行います。

取得したデータは 3DCAD で活用でき、正確な図面作成や解析が可能です。手作業の計測では、誤差が発生しやすく、かつ時間も要するため、これにより効率的な現地調査が可能となります。

■ 施工計画に関する事

提案項目① ○○○○橋における支承取替方法に関する提案

【課題】

支承取替工事に先立ち、既設構造物の寸法および位置関係を正確に把握する必要があるが、従来の人的計測では複雑な形状や狭隘部の計測が困難であり、計測誤差や確認漏れが生じるおそれがある。

【技術提案】

ハンディ型 3D レーザースキャナーを用いて既設構造物の現況を三次元的に計測し、正確な 3D モデルを作成する。作成した 3D モデルを用いて、施工計画段階において支承取替時の干渉チェックや施工手順の検討を事前に行い、確実な施工計画を立案する。

【使用機器】

HandySCAN BLACK/Elite (NETIS 登録技術：KK-250002-A)

【効果】

人的計測作業による誤差や計測漏れを防止し、施工前検討の精度を向上させることで、支承取替工事の品質向上および施工の確実性向上が図られる。